

ヒマワリの7月下旬開花を想定した播種期の検討 (受託研究)

吉岡孝行
(江戸川分場)

【要 約】7月下旬の開花は「ミスサンシャイン・F₁プロカット オレンジ」等12品種で、これら品種の播種日を明らかにした。「F₁サマーサンリッチシリーズ・レモネード」ら8品種は、花壇、プランター、ポリポットの各用途に応じた使い方ができる。

【目 的】

2020年東京オリパラ会場の装飾花の活用例として、昨年度は、ヒマワリの播種時期を3回に変えた場合の品種特性を明らかにした。そこで本試験では、ヒマワリ品種の7月下旬開花を想定した際の播種期を検討する。

【方 法】

「レモネード」他18品種を、市販培養土を充填した72穴セットレイへ、7月下旬開花を想定して品種ごとに委託者が指定する日程に播種した(表1)。各品種とも2週間後、分場内に設けた花壇にセル苗を直接に定植した。花壇は畝間80cm、通路150cm、1区0.8㎡(株間20cm、条間25cm)に18株植える2連制とした。基肥はP₂O₅-K₂O=8-8-8kg/10a(化成肥料)、堆肥1t/10a、苦土石灰40kg/10aを施用し、灌水を兼ねて液肥(20-20-20)2,000倍液を3回施用した。生育・開花性や舌状花の花色を調査した。また、プランター(W650×D225×H180mm)、10.5cm黒ポリポットにおける生育特性を調査するため、江戸川分場の標準用土を用いた慣行栽培を行った。

【成果の概要】

1. 栽培は台風5号(6/10~11)、6月後半の強風(最大瞬間風速15m以上8回、気象庁・千代田区)および台風12号(7/28~29)の影響を受けた。6月後半から高温・高日照による圃場乾燥が見られたため、チューブを使った灌水を3回行った。
2. 各品種における播種日、発蕾日、蕾発色日および開花日を表1に示した。播種日は5月7日が最も早く、最も遅いのは6月11日であった。「F₁サンフェニティ イエローダークセンター」は蕾発色翌日には開花、「キッズスマイル+ (プラス)」の18日であった。開花想定した7月下旬「ミスサンシャイン・F₁プロカット オレンジ・ハイブリッドフラワー」は開花期を迎え、これら品種の播種期が明らかになった(表1)。「F₁サマーサンリッチ パイン45・サンマリノ」は8月上旬に入ってから開花を迎えた。
3. 開花期における主茎長、花径、分枝数などには、品種による生育差が現れた(表2)。舌状花の花色は73以上と明るく、平均明度は82.3(L*)、(a*)で負値を7品種で計測した。花壇、プランター、ポリポットによる栽培では、「F₁サマーサンリッチ・ミスサンシャイン」など8品種は、いずれの栽培でも強い草勢を認め、無花粉で観賞性にも優れ、各用途に応じた使い方でできることが示唆された(図1)。

【残された課題・成果の活用・留意点】

高い観賞性・草勢を認めた8品種は、ポリポット栽培による切り花採花を見込める。

表1 花壇におけるヒマワリ品種の播種日、発蕾日、蕾発色日および開花日

品種名	播種日	発蕾日 ^a	蕾発色日 ^b	開花日 ^c	品種名	播種日	発蕾日	蕾発色日	開花日
1 F1サンフェニティ イエローダークセンター	5/7	6/29	6/30	7/4	11 F1スマイルラッシュ	6/1	7/5	7/19	7/20
2 サンゴールド	5/7	6/26	7/11	7/16	12 F1セーラムーン	6/7	7/13	7/23	7/26
3 レモネード	5/10	6/29	7/17	7/24	13 F1レモン エクレア	6/7	7/12	7/18	7/26
4 キッズスマイル+ (プラス)	5/15	6/26	7/14	7/17	14 F1プロカット オレンジ	6/7	7/12	7/19	7/29
5 バレンタイン	5/25	7/5	7/17	7/21	15 ミスサンシャイン	6/7	7/15	7/28	7/31
6 ソニア	5/25	7/18	7/22	7/24	16 F1サマーサンリッチ バイン45	6/11	7/17	7/26	8/2
7 パチノゴールド	5/25	7/9	7/22	7/25	17 サンマリノ	6/11	7/17	7/30	8/2
8 ハイブリッド サンフラワー	5/28	7/8	7/23	7/27	18 F1サマーサンリッチ オレンジ45 _α	6/11	7/18	7/26	8/3
9 F1ピーチパッション	6/1	7/8	7/18	7/21	19 F1サマーサンリッチ レモン45	6/11	7/19	7/30	8/4
10 F1プロカット プラム	6/1	7/8	7/20	7/24					

a) 蕾径が1cmの大きさ b) 蕾の発色が見られた日 c) 頂花の舌状花が展開した日

表2 ヒマワリ品種の生育特性、花卉の明度および色度

品種名	主茎長 (cm)	花径 (cm)	茎径 (mm)	葉数 (枚)	分枝数 (本)	分枝花数 (輪)	明度 ^a L*	色度		評価
								a*	b*	
1 F1サンフェニティ イエローダークセンター	127.2	3.7	29.4	21.8	13.8	12.2	81.5	6.1	114.0	
2 サンゴールド	77.4	10.0	25.9	22.7	11.8	10.5	80.1	12.3	107.7	
3 レモネード	162.6	9.1	27.3	31.5	11.3	6.7	86.8	-3.0	72.7	○
4 キッズスマイル+ (プラス)	125.9	20.0	32.7	27.7	0.8	0.8	83.0	4.0	99.6	
5 バレンタイン	110.5	6.3	19.6	20.8	9.0	6.2	86.0	-9.7	78.2	○
6 ソニア	61.3	4.1	20.4	20.8	6.7	6.5	73.0	25.8	103.2	
7 パチノゴールド	64.5	8.1	19.2	28.2	12.0	6.7	84.2	0.9	93.3	
8 ハイブリッド サンフラワー	160.2	19.7	25.2	25.5	0.0	0.0	81.1	7.2	110.3	
9 F1ピーチパッション	50.7	5.3	12.6	15.2	9.0	8.0	84.3	5.2	87.1	
10 F1プロカット プラム	126.1	12.4	14.5	21.5	1.2	1.0	76.3	2.5	6.7	○
11 F1スマイルラッシュ	30.2	6.5	19.4	17.0	10.2	7.7	78.1	16.5	112.4	
12 F1セーラムーン	84.3	6.5	13.8	22.7	7.8	6.2	89.2	-7.8	47.5	
13 F1レモン エクレア	88.6	8.6	15.5	22.3	12.7	8.7	89.9	-2.8	25.4	○
14 F1プロカット オレンジ	116.7	14.9	17.9	20.7	1.7	0.7	78.2	16.4	114.2	
15 ミスサンシャイン	40.8	12.2	20.9	26.0	7.0	5.7	78.8	14.7	103.4	○
16 F1サマーサンリッチ バイン45	81.6	12.2	17.1	24.7	9.7	5.5	89.5	-9.2	76.6	○
17 サンマリノ	129.7	14.0	17.9	24.7	0.5	0.3	82.2	4.9	113.3	
18 F1サマーサンリッチ オレンジ45 _α	86.2	11.4	15.8	24.5	0.7	0.0	75.9	22.4	113.5	○
19 F1サマーサンリッチ レモン45	66.4	12.8	16.8	23.0	10.0	4.3	87.5	-5.7	96.3	○

a) 分光側色計CM-700 d (SCI), 測定径3mm, D65光源, 10°視野)による測定値

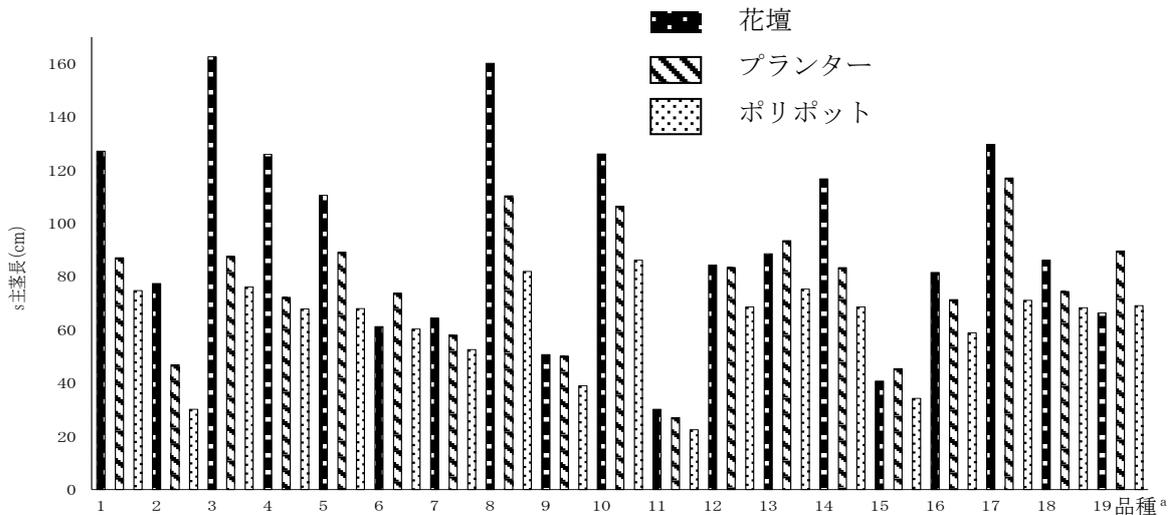


図1 ヒマワリ品種の栽培方法の違いが主茎長に及ぼす影響

a) 表1の品種名を示す。